

## 第 167 回 日商簿記検定試験実施要項

1. 主 催 日本商工会議所・宮崎商工会議所
2. 日 時 令和6年6月9日(日)  
1級・3級…集合時刻 9時00分 / 2級…集合時刻 13時30分
3. 試験場 **宮崎公立大学 他(予定) ※必ず受験票の試験会場欄をご確認ください。**
4. 受験資格 国籍・年齢・性別・学歴に制限はありません。
5. 受験料 1級…8,800円 2級…5,500円 3級…3,300円
6. 申込方法 ①窓口申込…所定の申込書に必要事項を記入し、受験料を添えて宮崎商工会議所にお申し込みください。  
②ネット申込…宮崎商工会議所のホームページからお申し込みください。
7. 申込期間 ①窓口申込…令和6年4月23日(火)～5月10日(金) 平日9:00～17:00  
②ネット申込…令和6年4月24日(水)～5月9日(木)
8. 科目および程度

級	科 目	程 度
1級	商業簿記 工業簿記 原価計算 会計学 試験時間 180分	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門。合格すると税理士試験の受験資格が得られる。きわめて高度な商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を習得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。大学等で専門に学ぶ者に期待するレベル。
2級	商業簿記 工業簿記 試験時間 90分	経営管理に役立つ知識として、最も企業に求められる資格の一つ。企業の財務担当者に必須。高度の商業簿記・工業簿記(初歩的な原価計算を含む)を習得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できる。高校(商業高校)において習得を期待するレベル。
3級	商業簿記 試験時間 60分	ビジネスパーソンに必須の基礎知識。経理・財務担当以外でも、職種にかかわらず評価する企業が多い。基本的な商業簿記を習得し、経理関連書類の適切な処理や青色申告書類の作成など、初歩的な実務がある程度できる。中小企業や個人商店の経理事務に役立つ。

9. 合格基準 各級とも満点を100点とし、得点70点以上をもって合格とします。  
ただし、1級に限り、1科目ごとの得点が40%に満たないものは、不合格とします。
10. 合格発表 6月25日(火)9時に宮崎商工会議所の掲示板およびホームページに合格者の受験番号を発表します。ただし、1級は7月30日(火)に発表します。  
なお、電話でのお問い合わせにつきましては、お答えいたしかねますのでご了承ください。
11. 受験者への注意
  - 1) 『**受験票**』および『**身分証明書**(運転免許証やパスポート、社員証、学生証など氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できるもの。)]を試験当日必ずお持ちください。
  - 2) 筆記用具(**HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみ**) (ラインマーカーや色鉛筆、定規等の使用はできません。) 計算機(そろばん・電卓)を持参してください。ただし、電卓はインプットできるもの、メロディー音のでるものは使用できません。計算機能のみ使用できます。
  - 3) 試験に関して不正行為のあった者は、その合格を取り消し、以後の受験を禁止します。
  - 4) 裏面に記載してあります『**受験者への連絡・注意事項**』を必ずお読みください。

日本商工会議所検定ホームページに下記部分を掲載していますのでご覧ください。

(<https://www.kentei.ne.jp/bookkeeping>)

- 出題の基礎的な指針を示す「商工会議所簿記検定試験出題区分表」および、採点上許容される主要な勘定科目(代替科目のあるもののみ)を示す「許容勘定科目表」
- 出題の意図・講評(学習の手助けとなるよう、試験終了後に「出題の意図・講評」を掲載)

宮崎商工会議所 商工観光部 TEL:0985-22-2161 FAX:0985-24-2000  
**試験当日の連絡先(対応時間 8:00~14:00) [TEL:080-5600-8158](tel:080-5600-8158)**  
 宮崎商工会議所 URL <https://www.miyazaki-cci.or.jp/miyazaki/>

## 「受験者への連絡・注意事項」

- 受験料の返還**  
一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。
- 入場許可**  
試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。
- 遅刻**  
試験会場への来場は時間厳守としてください。
- 本人確認**  
受験に際しては、身分証明書を携帯してください。
- 試験中の禁止事項**  
次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。  
試験委員の指示に従わない者／試験中に、助言を与えたり、受けたりする者／試験問題等を複写する者  
問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者※1級については、問題用紙・計算用紙の持ち帰りを認め、失格としない。  
本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者／他の受験者に対する迷惑行為を行う者  
暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者／その他の不正行為を行う者
- 飲食、喫煙**  
試験中の飲食、喫煙はできません。
- 情報端末の使用禁止**  
試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。
- 試験後の禁止事項**  
試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
- 試験施行後に不正が発覚した場合の措置**  
試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
- 試験内容、採点に関する質問**  
試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。
- 答案の公開、返却**  
受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。
- 合格証書の再発行**  
合格証書の再発行はできません。（※合格証明書は、有料で発行できます。）
- 試験が施行されなかった場合の措置**  
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 答案の採点ができなかった場合の措置**  
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応をいたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 試験会場での対応**  
試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合はその内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。  
試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験委員にお申し出ください。  
発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合がございます。